

「4月も終盤！新しい環境には慣れたかな？」

生徒指導通心
第2号

縁（えん）

妻ヶ丘中生徒指導部

令和4年4月22日発行



日に日に温かさが増し…と思ったら雨で寒さに逆戻り。しかし、日中は「春？夏？」を思わせるような気候になってきたのは確かです。早くも、4月が終盤に差しかかりました。新しい生活環境には慣れましたか？

さて1年生、中学生としての約2週間が過ぎました。部活動でグラウンドに出ると、入部を済ませた1年生が元気よく挨拶をしてくれました。やる気に満ちあふれたすがすがしい表情に、思わず嬉しくなりました。そして2, 3年生、上級生として下級生の手本になっていますか。先日は、体育大会に向けての結団式が行われました。今年度から5月開催と時期が早まりましたが、1年生のよき手本と

して体育大会を盛り上げてくれると期待しています。

さあ、来週後半からはGW前半戦へ突入します。新しい環境になり、様々な行事やテストが続きました。疲れもあるかと思いますが、体調管理をしながら、週末を過ごして下さい。来週は、連休前の大切な一週間になりますね！

見えない何かに感謝する「心」

2, 3年生は、聞き覚えのある言葉ではないでしょうか。昨年もこの時期に、同じ通信を出していると思います。「見えない何か」と言われても…と言う声が聞こえてきそうです。

では、簡単に学校生活のことから考えてみましょう。

まず、皆さんが使う教室や特別教室、トイレ。自分が清掃担当ではないのに、綺麗(きれい)と感じたことはありませんか。というより、ほぼ毎日清掃が行われているので、綺麗なはず。給食も同じ。皆さんが自分で調理しているわけではありません。しかし、温かい給食が届きますね。

そして、写真にある校内の花の数々。誰が、いつ、どのように手入れをされているのでしょうか。実は、用務員の榎田さん(事務室にいらっしゃいます)が毎日手入れをされて、私たち

の心を和ませてくれているのです。知っていましたか？

このように、私たちの日常には「気づかないが、整(ととの)っている」ことがたくさんありますよね。全てのことを自分一人の手で成し遂げることは不可能です。であれば、見えない何かに感謝する「心」を育てることが大切ではないかと思うのです。この心が育てば、教室やトイレを簡単に汚さない、物を粗末に扱わない…もっと言えば、使う前に、使った後に、食べる前に、食べた後に「次のことや次の人のこと」を考える「心の余裕」が生まれるのではないのでしょうか。

見えない何かに感謝する。言葉に出せないこともあります。心の中で、そっとつぶやくことも大切ですね。通信を読み終わったらすぐ、自分の身の回りを見渡してみてください。おそらく、自分の手以外で「整っている所」が見つかるはず。す。



第76回体育大会のスローガンが決定しました！

Let's Try Together!

～ 仲間とともに輝く笑顔を ～

